

神恩感謝
神徳拝受



発行所

〒793-8555
愛媛県西条市西田甲797番地

石鎚神社・石鎚本教
電話 (0897) 55-4044

9・10月号

朝日に祈り 夕日に感謝 日はまた昇る

道

毎朝、朝拝後に境内の掃き掃除を行います。季節柄、瞬く間に、汗びつしよりになります。諸先輩方々からは、神様にお仕える第一歩は清掃である、同時に自身の心を掃除するのだ、と教わりました。アメリカの某都市では犯罪の発生率が高い事が悩みの種だったそうですが、市長が悩んだ末に一念発起し、市の予算で落書きだらけの地下鉄の壁をきれいに塗り替えたところ、不思議と犯罪の発生率が激減したそうです。

整理整頓、清潔清浄。

清々しい場所に、神、宿る。ふと自分の周囲を見渡して、汗顔の至りでありました。

平和で穏やかな暮らしの証は、清潔感や美意識を発露できる事なのかもしれません。混乱の続く諸外国の映像を見ますと、瓦礫とゴミが散乱した街並みが広がっています。

武智。

[十月五日 秋季例大祭 併、疫病鎮静祈願祭・臨時大祓式ご案内]

ご参拝には、自宅で検温され、マスクを着用ください。

- ・本殿内外の三密を回避し、皆さまの健康と安全を最大限に確保しつつ、秋季例大祭の御祭儀を厳修することを、第一義とします。
- ・併、疫病鎮静祈願祭、臨時大祓式を厳修します。
- ・会館の宿泊、食事は、大祭期間中、休止します。

団体様のご参拝は、ご代表2名様内にて、お願いします。

- コロナ禍の一日も早い鎮静化と、国家安泰、世界平和、すべての命の幸福を、懸命にお祈りします。皆さまも、ご一緒にお祈りください。
- 御神像拝戴、御祈祷は、団体、個人のお申込み共に、通常通りご奉仕します。頂上社、成就社、土小屋遥拝殿、本社にて。
- コロナ禍の状況により、ご参拝の在り方の変更をお願いする場合があります。
- 次の御大祭には、例年以上に盛大な御大祭を斎行できます様、整えて参ります。

○秋季例大祭 予定

10月4日	石鎚本教 教会联合会 総会 組合長ミーティング	書面会議 休止
10:00	役員会	実施・変更も有り
17:00	前夜祭	斎行
5日 10:00	例大祭・疫病鎮静祈願祭・臨時大祓式	斎行 下記詳細
14:00	豊友会 監査会・理事会	実施 総会は書面会議
6日 10:00	祖霊殿例大祭・合祀祭	斎行
7日 9:00	後宮祭	斎行

○10月5日 秋季例大祭 予定

- ・例大祭・鎮静祈願祭 大祓詞を奉唱。マスクを着用ください。
- ・臨時大祓式 人形（ひとがた）配布、お焚き上げを斎行。
- ・ご奉仕 近隣の信徒の方にご奉仕をお願いする場合があります。
- ・神賑行事は休止 神輿渡御、御旅所祭、花神輿、樽神輿、稚児行列、餅投げ、演芸奉納、お茶席、直会、弁当、煙火等は、休止。
- ・預かり賽銭、初穂料 持参か郵送ください。神納後、お下がりをお送りします。初穂献納の方へ「疫病災除守」をご希望体数、贈呈します。
- ・御祈祷、お守り 本社窓口か郵送にて、お申し込みください。

預かり賽銭のお願い

「預かり賽銭」とは

石鎚神社・石鎚本教で行われる、下記の三つの大祭に於て、期間中にご参拝出来ない信徒の皆様が、ご代表様、お世話人様に代理参拝をお願いし、皆様方のお賽銭をご奉納頂く事です。

この「ご奉納」を通じて、より多く皆様方に、大神様のご神徳を拝受して頂きたく存じます。

各教会・遙拝所・講社のご代表様は、御神徳発揚の為、一人でも多くの信徒皆様方へ、ご協力をお伝えして頂きたく存じます。

また、各教会・遙拝所・講社に所属の皆様方は、ご代表様、お世話人様にお尋ね下さい。お世話人様をご不明な方は、本社へご連絡をお願いします。

春季例大祭

毎年四月四日～七日

(例大祭は五日)

夏山開き大祭

毎年七月一日～十日

秋季例大祭

毎年十月四日～七日

(例大祭は五日)

◎お供え頂いた「預かり賽銭」の初穂料により、大祭毎に定められた御神札をお世話人様へお預け致します。後ほどお受け取りお祀りくださいませ。

※預かり賽銭の帳面は、大祭の約二ヶ月前までにはお届けいたします。

お問い合わせ

愛媛県西条市西田甲七九七

石鎚神社・石鎚本教

TEL 〇八九七―五五―四〇四四

FAX 〇八九七―五五―七二四二

令和二年秋季例大祭の様子



大祓詞斉唱



参進



臨時大祓式



浦安の舞奉納

御 奉 納

七月一日から十日までの
霊峰石鎚山お山開き大祭にて
『大幟旗』成就社と本社境内
に御奉納いただきました。

令和三年七月吉日
『大幟旗』御奉納者

《成就社》

徳島県美馬市穴吹町 梶浦 富義

《本社》

広島県呉市北塩屋町
大打山遙拝所

広島県呉市三条 石崎 昌司
ビジネスホテル山中

広島県安芸郡坂町植田 下本 洋一・千鶴子

広島県呉市倉橋町 近藤 俊郎・田中 将人

広島県呉市倉橋町 前本 卓造・久美子

広島県呉市倉橋町 前本 純二・二佐美

広島県呉市倉橋町 前本 裕司・由季

前本 洋之・ヒサコ

(順不同・敬称略)

御奉納誠にありがとうございました。

お初穂奉納者

五万円以上ご奉納いただきました皆様

《成就社》

令和三年七月

◎参拾万円以上 岡本 一仁

◎壹拾万円以上 田崎 勝・淳子

《本社》

令和三年八月

◎壹拾万円以上 秋月 亨太

◎五万円以上 福本 芳智

(順不同・敬称略)

また、本社での五万円以上のお初穂奉納者につきましては、本社本殿前掲示板に掲載させていただきます。ご奉納心から篤くお礼申し上げます。

文責 権瀬宜 大岡

頂上社護持奉賛会
寄付者 芳名簿

令和三年四月 一日から
令和三年八月三十一日まで
※五万円以上奉納奉納者

(順不同・敬称略)

◆今治越智崇敬組合◆

式拾万円以上

田中スマエ

◆高知崇敬組合◆

式拾万円以上

佐川教会

真心のご浄財を賜りました皆様には、ご奉賛心より厚くお礼を申し上げます。

尚、奉賛会は今後も継続しておりますので、ご協力をお願いいたします。

担当 大岡・岩本

お詫びと訂正

前号社報七、八月号に掲載の次項に誤字がありました。訂正して関係各位に深くお詫び申し上げます。

※ 六頁 三段目

香春協会↓香春教会

※ 七頁 一段目

大分石鎚協会↓大分石鎚教会

和食協会 ↓和食教会

福岡神和協会↓福岡神和教会

※ 十五頁 一段目

中世崇敬組合↓中予崇敬組合

※ 二十頁 見出し

高知崇敬組合給会↓

高知崇敬組合総会

八大龍王社例大祭斎行 令和三年八月八日

去る八月八日午前十一時より、石鎚神社中宮成就社境内に御鎮座されます八大龍王社において、例大祭並びに、お火焚き祈願祭が斎行されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、今年は、ご参列の皆様には自宅での検温、マスク着用、手指消毒をお願いする中での斎行となりました。

前日にお清めの雨を頂き、当日は、日が当たると汗が出るほどのよい天気を頂きました。祭典では、十亀権宮司が例大祭を言祝ぐ祝詞を奏上、ご参列頂きました方々に、大神様のご守護に感謝申し上げる玉串札拝をして頂きました。

お火焚き祈願祭では十亀権宮司により、三三本の祈願木に書かれた、皆様の祈願を一本一本読み上げ、願い成就しますよう焼き納め、田窪常務総代の先導で大祓詞、般若心経誦しご祈念上げました。

ました。祭典当日の朝、八大龍王社の前で奉読、お供えさせて頂きましたことご報告致します。



感染症は収まる心配が無い程の勢いで拡大しております。信徒の皆様のご健康を祈ると共に、一日も早く皆様とお顔を会わせられる日が来ることを切に願い、ご報告とさせて頂きます。

記 権禰宜 曾我部洋輔



祈願木と共に、感染症の終息や、参拝出来ない気持ちを綴られたお手紙、お初穂を多数頂きました。



「納め札」に記入中
一筆入魂、祈願の様子

三十六王子社の巡拝とは

- ・登山口ロープウェイを使わず、石鎚山中の古道を3泊4日間徒歩で三十六王子社を全て巡拝し、祈願を奉納する石鎚回峰行(かいほうぎよう)。



・王子社とは、石鎚大神様の御子神様の御社。
・霊峰石鎚山中の、三十六カ所にお祀りされている。
・古来、先達は三十六王子社を巡拝しつつ、御山に参詣した。

さんじゅうろく おっじや
三十六の王子社とは
(第三十六番王子社より弥山を望む)

「納め札」に一筆入魂 祈願を込めて
霊峰石鎚山 三十六王子社 祈願奉納受付中

おさ ふだ
納め札とは

◎全ての王子社に、祈願が記入された「納め札」を読み上げして祈願奉納。

※巡拝に参加できない方の「納め札」は、巡拝者が代理にて祈願奉納。

「納め札」は随時受け付けています。

◎「納め札」祈願奉納初穂料
一体三十六枚(三十六箇所分) 五千元也。

◎記入済み「納め札」の石鎚神社本社への返送は、十月十日×切。

◎本年の巡行は、
十月二十四日～二十七日

※尚、現状のコロナ禍を鑑み、今回のみ職員並びに豊友会の有志にて巡拝行をさせて頂きま。ご理解・ご協力を宜しくお願い致します。

・お問合せ 石鎚神社 本社
TEL: 〇八九七五五〇四四



第6番子安場王子社



第1番福王子社

令和二年
十月二十六～二十七日
神社職員のみで巡拝
十月二十六日



第20番稚子宮鈴之巫子王子社



第19番鳥居坂王子社



第16番山伏王子社

(裏 ・ 表)



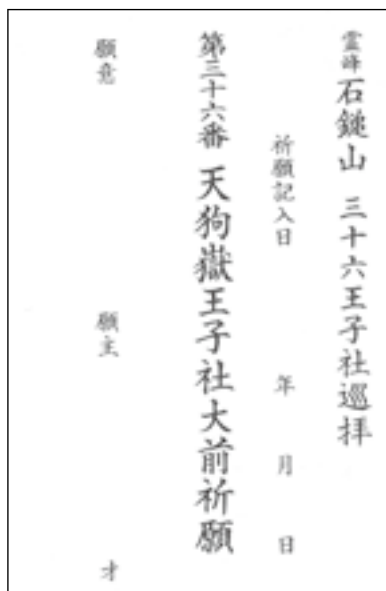
(縦 7cm × 横 3cm)



(三十六王子社QRコード)

◎「納め札」を奉納した方には、巡拝後に三十六王子社専用のお守りを授与致します。

三十六王子社専用 お守り



納め札

※一筆入魂、祈願を込めて記入下さい。

◎上記は、第三十六番天狗嶽王子社の「納め札」です。

※「納め札」は、1冊36枚(36力所分)。

第1番から第36番、各王子社のそれぞれの「納め札」です。



第26番窟の薬師王子社



第36番天狗嶽王子社



第29番前社森王子社

十月二十七日



第21番大元王子社



第24番御銅岩屋王子社



第25番御塔石王子社

高知崇敬組合祭式作法講習会 報告

⑤ ④ ③ ② ①

代表者

出原 孝文 組合長

日時

7月23日より3日間

会場

葉山教会

本社出向者

佐々木権禰宜 湊権禰宜

コロナ対策

(ご案内)

高知県下の教会・遙拝所へ

(受付)

検温器と消毒を実施

(齋場)

窓を開け扇風機を使い空気循環

(講習)

全員マスクを着けて行う

(昼食)

間隔を空けて黙食



成就社 もみじ祭り

期間

十月三日(日)より十一月三日(水・祝)までの
日曜・祝日

祭典

十月三日 十時より初日祭
十一月三日 十時より終了祭

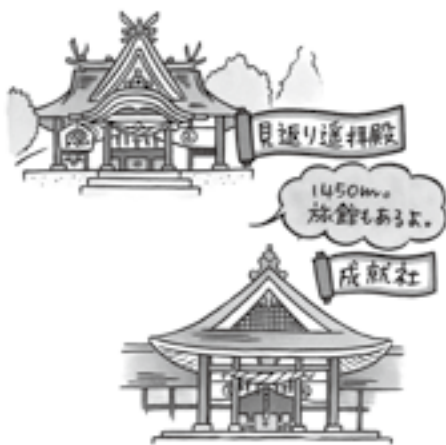
この期間は特に紅葉が素晴らしく、空気も澄み、心と体を癒やしてくれます。

三密を回避し、マスク持参・自宅で検温をされ、お参りにお越しくください。

尚、今年の行事・イベントは感染症拡大防止対策の為、休止となります。

詳しくは石鎚神社並びに、石鎚登山ロープウェイのHPをご覧ください。

皆様の参拝を心より
お待ちしております
中宮成就社
TEL 0897-59-0106



石鎚神社 土小屋遙拝殿 もみじ祭り (御鎮座五十周年)

十月二十三日 十一時 大祭式斎行

ご参拝には、自宅で検温され、マスクを着用ください。

・殿内の三密を回避し、皆さまの健康と安全を最大限に確保しつつ、もみじ祭りの御祭儀を厳修することを、第一義とします。

・皆様へのご案内は、控えさせて戴きます。ご自由にご参拝ください。

・殿内のお席は自由席です。間隔をあけて御着席ください。

・モチ配り、直会など神賑行事は、休止します。

団体様でのご参拝は、ご代表二名様内にて、お願いします。

○神恩感謝と御神徳拝受のお祈りと共に、コロナ禍の一日も早い鎮静化と、国家安泰、世界平和、すべての命の幸福を、懸命にお祈りします。皆さまも一緒に祈りください。

○御神像拝戴・御祈祷は、通常通りご奉仕しています。

○コロナ禍の状況により、ご参拝の在り方の変更をお願いする場合があります。

○お願い

・初穂料は、ご持参か郵送ください。神納後、撤下品を郵送します。併せ「疫病災除守」を贈呈します。

・御祈祷、お守り、御神酒は、窓口か郵送、お電話にて、お申し込みください。

令和四年十月二十三日は「御鎮座五十周年奉祝大祭」を盛大に厳肅に斎行できる様、整えて参ります。引き続き、改修工事へのご協力をお願いします。

中宮 土小屋遙拝殿 御鎮座五十周年奉祝 改修工事奉賛会



銅板御屋根の葺き替え

現在の御屋根は三十年来の風雨雪により、傷みが激しく雨漏りをしています。

新たに銅板にて御屋根を葺き替え、石鎚大神様が御鎮座されるにふさわしい御社殿になる様、計画致しました。

木部外壁部の張替・防水対策工事

御本殿外壁の木部は、長年の風雨雪や直射日光により木が割れ、横からの漏水が激しくなりました。

石鎚大神様の御鎮座される御社殿としてふさわしく、木部外壁の張替工事、防水対策工事も計画致しました。

周辺整備

御本殿のコンクリートの外回廊も前回の防水工事より年数を経て機能が低下してきました。

正面階段中央のモミの木が成長し、石畳が浮き上がり参拝者が躓く事も予想されます。

これからの維持管理の為、外回廊の防水工事・石畳の一部改修・また殿内の畳の取り替え等を計画致しました。

改修工事費

- ①銅板御屋根の葺き替え 五、二〇〇万円
- ②木材外壁部の張り替え・防水対策工事 一、八〇〇万円
- ③周辺整備 五〇〇万円

合計 七、五〇〇万円

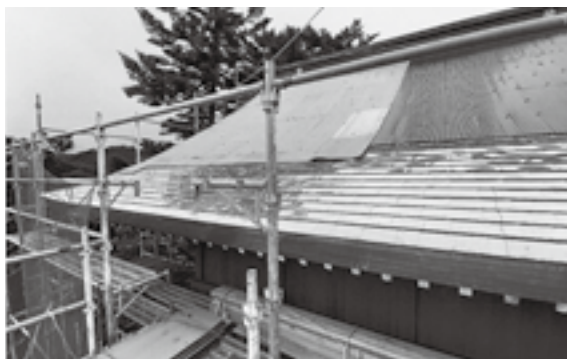
奉祝費

- 一、奉祝大祭、奉祝式典、殿内掲額 一、〇〇〇万円
- 事務費、予備費

計 八、五〇〇万円



八月二十六日
現在の様子



ご奉賛頂きました皆様へは、下記の対応をさせていただきます。

奉 賛 金 額	ご芳名	銅板記名	御神札	記念品	感謝状	掲 額	ご案内
2,000円未満	○						
2,000円以上	○	○					
1万円以上	○	○	○				
5万円以上	○	○	○	○			
10万円以上	○	○	○	○	○	○	○
20万円以上	○	○	○	○	○	○	○
30万円以上	○	○	○	○	○	○	○
50万円以上	○	○	○	○	○	○	○
100万円以上	○	○	○	○	○	○	○

大麻頒布式

令和三年十一月一日

午前十時より

来る令和四年に奉斎する大麻(たいま・おはらいさん)の頒布式を月次祭にあわせて行います。

令和四年の新しい年を迎えるにあたり神棚を清め、神宮大麻・氏神社社及び崇敬する神社の大麻・お神札を大神様の大御璽として拝受・奉斎し、一年間各家庭の守護神として諸々の罪穢を祓い清めていただきます。

大神様の広大な御加護をいただき、家族の一年間の無事と幸せをお祈りいたしましょう。
どうぞ皆さまお誘い合わせでご参列ください。

神札と神棚

《神棚のまつり方》

神棚は家庭の中心ですから、いつもきれいにしておき、南か東に向くようにおまつりします。

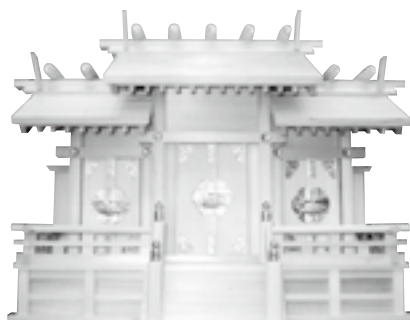
神棚の無いご家庭でも大麻を受けていただき、目の高さくらいのタンスや本棚の上を綺麗にして、簡易神棚・御札立を置き、神棚としておまつりください。

御神前には、毎日のお米やお塩・お水等の他に季節の初物、お土産等も感謝の気持ちを含めてお供えし、お参りしましょう。

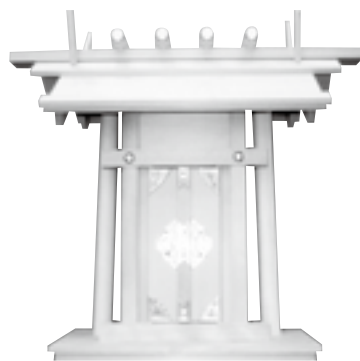
◎一年間お守りいただいた古いお札は感謝を含めて、石鎚神社、またはお近くの氏神様に納めましょう。

・神棚(三社造り)(二社造り)は、本神社社務所へお声掛け下さい。

神棚(三社造) 神棚(一社造)



初穂料 二七、〇〇〇円



初穂料 一二、〇〇〇円

サイズ：高さ44cm×横巾46cm×奥行22cm

簡易神棚

・簡易神棚と御札たては、本社、成就社へお声掛け下さい。

御札たて



初穂料 一、〇〇〇円



初穂料 一、〇〇〇円

神宮大麻

石鎚神社大麻

をお祀りしましょう

神宮大麻、石鎚神社大麻を始め、神札は、新しい年を迎えるとき、また新居などへ引っ越しの際に、ご自宅や会社を御守護（おはらい）して頂く御札です。

神宮大麻

初穂料一,〇〇〇円

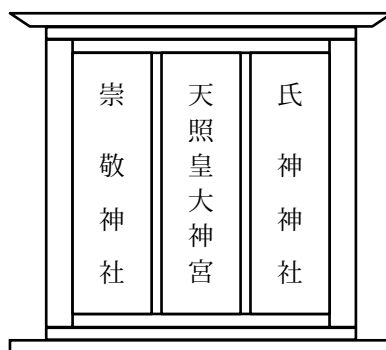


石鎚神社大麻

初穂料一,〇〇〇円

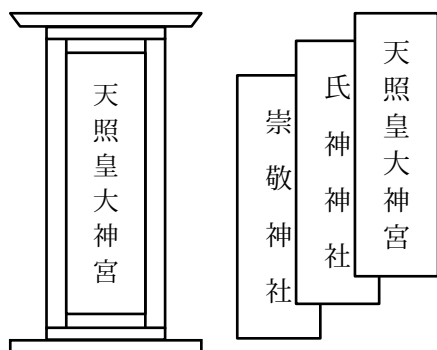


《大麻のまつり方》

横に並べてまつる場合
三社造

重ねてまつる場合

一社造・簡易神棚・御札立



《大麻頒布

御世話人の皆様へ》

例年、お世話人の皆さまによりまして各地の信者・崇敬者の方々に大麻のお世話をしていたきますこと、厚く御礼申し上げます。

本年の石鎚神社大麻数の変更、また御世話人の変更等がございましたら、**九月中**に本社までご連絡していただきますよう、お願い致します。

尚、ご連絡のない場合には、昨年と同数の大麻を送付させていただきます。

また、新しく大麻頒布の御世話人をしていただける方を募集しています。大麻十体以上お世話していただける方は本社までご連絡ください。

連絡先

石鎚神社 担当 祭儀課

電話 0897-5514044

定 年 退 職

令和三年七月三十一日付
会館主任

矢野 孝明



今年七月末日をもちまして定年を迎え、退職させていただきます事になりました。

平成十四年竣工の奥宮頂上社ご本殿の竣工にあわせて頂上山荘が改築され、それまでの「山頂白石小屋」から『石鎚神社頂上山荘』へと生まれ変わり、その立ち上げの仕事に携わることができましたこと、有り難く、厚く感謝申し上げます。

以降、年間を通じて会館・山荘の運営に携わりました。

神社・本教の神事、行事等は多々あり、その都度、宿泊、食事等の提供が伴います。当初は不慣れで、至らない点がありました。少しずつ工夫を積み重ねてまいりました。宮司様、神職方にご教授いただき、誠の心で、まごころをもって、「来られたお客様には喜んで帰っていただけるよう」微力ながらではありますが、対応して参りました。

今後は、新しいスタッフにバトンを引き継ぎ、コロナ感染が終息したのちは、石鎚の信仰、行事が再びにぎやかで、楽しく、幸せに、あらためて石鎚信仰が再び盛り上がりますことをご祈念申し上げます。長い間、有り難うございました。

合掌

職 員 退 職

出 仕 岡内 壮智

令和三年七月三十一日付



この度、七月末日を以て退職させていただきますこととなりました。二年四ヶ月と短い期間ではございましたが石鎚神社に奉職させていただき様々なことを学ばせていただきました。経験させていただきました。在職中御指導を賜りました職員の先生方をはじめ、役員の皆様、豊友会の先生方、崇敬者の皆様方本当にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

神社で学んだ事を、教会でのご奉仕に活用し、神縁人縁を大切にこれからの人生を歩んで行きたいと思っています。

最後になりましたが、皆様方のご健勝とご多幸をお祈りし退職のご挨拶とさせていただきます。

お 知 ら せ

石鎚立螺之会主催

第二十七回

石鎚立螺法講習会

並びに法螺奉納大会

中止のお知らせ

例年十一月二日・三日に成就社にて執り行われていました、石鎚立螺之会主催石鎚立螺法講習会並びに奉納大会は、今年も昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、皆様の健康と安全をお守する事を第一と考え、今年度は中止とさせていただきます。

次回、感染症が収まりましたら開催させていただきますので、皆様是非ご参加くださいますようお願いいたします。

(文責 大岡権禰宜)

石鎚神社 結婚式のご案内

結婚式は、これまで、お二人の人生を支えてくださったご家族を始めとする方々への感謝と、「神縁・人縁」お二人が出逢えたご縁にも感謝しつつ、大神様が見守る大前で、共に歩んでいくことをお誓い申し上げ、新郎新婦お二人の心と心を繋ぎ、そして御両家のお付き合いが子々孫々と末永く続き、益々の弥栄をお祈り申し上げる儀式です。

緑樹に囲まれた閑静な浄域に在る本社の御本殿で結婚式を執り行います。お二人の新たな人生の第一歩を印す誓いの儀式として、お申込みをお待ち申し上げております。

結婚式初穂料・・・八万円

結婚式では、三三九度の盃、誓詞奏上、結婚指輪交換、玉串拝礼を行っていただきます。巫女の神楽舞の奉納もごございます。

祝

石鎚の神のみまえに

むすばれし

契りはかたく

千代に八千代に

第十四代宮司

武智昭典

衣装・着付け・写真・宴会食承ります。
お問い合わせ 本社会館 担当 山本
Tel. 〇八九七―五五―四一六八



石鎚神社 七五三詣

本年、七五三を迎えられるご家族ご親族の皆様、誠におめでとう御座います。

お子様のつつがない成長は、ご家族の何よりの喜びです。

神様のお守り、ご家族・ご先祖様のあたたかなお守りをいただき、健やかな成長をお願いしましょう。

祈祷受付終了後、殿内での密集を避ける為に、ご案内に制限を設けております。



年 齢	数え年	満年齢
七歳の女兒 おびとき 帯解のお祝い	平成27年	平成26年
五歳の男児 はかまぎ 袴着のお祝い	平成29年	平成28年
三歳の男・女 かみおき 髪置のお祝い	平成31年 令和元年	平成30年

① Q 今年の七五三は何年生まれですか？



① Q 祈祷料は？

① A 一件5千円から

兄弟姉妹は左記の通りです。

1人 5千円
2人 8千円
3人 1万円



① Q 参拝日が雨の予報なのですが…

① A 車で本殿までお越しください。

お爺ちゃん・お婆ちゃん、皆様と一緒に本殿までどうぞ♪

① Q お詣りはいつから可能ですか？

① A 毎月1日と15日は午前10時より月次祭の為、時間の制限が御座います。日時がお決まりでしたら、電話にてご確認・ご相談ください。
【0897-5514044】



郵送祈祷のご案内

ご参拝の叶わない方の為に、郵送にて御祈祷のご案内をいたしております。

お手紙や電話・FAX・神社HPからのメールにてお申込みを頂き、神職が御祈祷し、御祈願を込めた御神札・御守をご自宅へ郵送させていただきます。

遠方で予定が組めない方、身体などの諸事の方、コロナ禍の為に行動の制限がある方など、ご参拝が叶わない方へのご案内です。

申し込み必要事項

氏名(ふりがな)

生年月日

郵便番号

住所

御祈願料

祈祷内容

電話番号(日中連絡がつく番号)

御祈祷料

初穂料

5千円

7千円

1万円以上

御神札の種類と大きさ

種類	縦	横
【小木札】	54 cm	10 cm
【中木札】	70 cm	11 cm
【大木札】	84 cm	13 cm
【導者札】	37 cm	7 cm
【舟中札】	24 cm	6 cm

初穂料によって選べる御神札の種類に違いがあります。

尚、御神札を御守に変更することも可能ですので、本社へご相談ください。

連日祈祷のご案内

祈祷申込をされた日から希望の期間、朝の神事に併せて連日祈祷を行います。

5日間 初穂料2万円

10日間 初穂料3万円

1カ月 初穂料5万円

【中木札を希望の方】

追加 初穂料2千円

【大木札を希望の方】

追加 初穂料5千円

右記の期間以外も承りますので、本社へご連絡・ご相談ください。

連絡先

西条市西田甲797

石鎚神社 祭儀課

電話 0897-551404





合掌に通う心(当時) 和食支部 友永 栄
(たかね第十号 昭和五十三年発刊より)

合掌。なんと美しいお姿とおおもいになりませんか。幼い子供がもみじの手を合わせる姿、大人が両手を合わせてお祈りしている姿……これはどなたがお作りになったのでしょうか。世界言葉、習慣は異なっている、合掌だけはおなじですね。ただ手を合わせるという事だけに、これほど色々の事を表している姿はないでしょうね。人間だれでも神様の前に行ったらずしず合掌し、頭を下げます。又、懺悔の時や苦しい時には「神様、仏様お助け下さい」と叫び、両手を合わせませす。人間本来の姿でしょうか。合掌する事は物に感謝する事だと思ひます。感謝する心からは温かい心が生まれると思ひます。温かい心が生まれれば

家庭は明るく、毎日が楽しく暮らせませす。その美しい人間本来の姿を今の人々は忘れがちになっているのではないのでしょうか。今の世の中は物に満ちて心淋しい時代です。でも私達は石鎚大神様の御信仰というありがたいご加護があります。神に感謝、自然に感謝、人に感謝をご指導下さったのが教会の両先生です。一日一日を生きる尊さを自覚し、正しく自分を見直し、信仰の力で心身を養って行きたいと思ひます。今私は一日何回となく合掌いたします。はじめは家族も笑つていましたが、近頃は娘の言葉の端に「ありがとう」という言葉が多くなりました。ほんとうに嬉しく思ひます。

合掌

石鎚神社 氏子会

中宮成就社 神門へ

注連縄奉納

氏子会の毎年恒例の行事として、注連縄を作製し、本社御本殿を始め、本社・成就社・頂上社の境内各所へ奉納をしております。

お山開き大祭に御登拝の信者の皆さまが、気持ちよくお山に登れるようにと近年は、成就社の神門へも毎年奉納しています。

本年は、昨年の九月に稲を刈り取り、稲わらを陰干しし、十一月から十二月の毎週土・日曜日に社務所下駐車場にて作製し、本年の六月十三日に成就社境内清掃にあわせ注連縄取り替え奉納を行いました。

ご参拝の折にご覧いただき、清々しくご登拝していただけると幸いです。

コロナ禍で集まりにくい時期ではありますが、来年に向け注連縄作製を行えるか計画・検討中です。作製することが決まりましたら社報にてお知らせいたします。ご都合等が合いましたら、一緒に注連縄作製してみませんか？

氏子会の活動

氏子参拝の日(御神像拝戴)
成就社境内清掃

注連縄作製 など

氏子会の活動を一緒にしてみたい、興味がある、そんな方はご連絡をお待ちしております。コロナ禍が落ち着きましたら一緒に楽しみましょう。

お問い合わせ

本社・権禰宜 十亀まで





頂上社

閉門祭の ご案内

令和三年

十一月三日(文化の日)

午前十一時より

(時間に多少前後があります)

五月に開門祭を斎行し、夏山大祭を始め日々の神事を執り行いました令和三年。

年毎の例の随に十一月三日、閉門祭を斎行致します。

頂上社では、閉門祭まで神職が常駐し、朝拝夕拝、御祈禱、授与品の授与をご奉仕しています。感染対策を万全に、ご登拝ください。

頂上山荘

宿泊 人数制限し営業しています。
昼食 土日祝日のみ、カレーのみ販売しています。

十一月四日、午前八時頃閉店。

【お知らせ】

石鎚社報の購読料は年間六回発行で、五百円です。購読料未納の方は納付をお願いします。

納付年数が不明な方、発送中止が希望の方は本社までご連絡下さい。先達通信号(五月に送付)は先達会符所有者に無料送付させて頂いております。

新規申し込みの方は

石鎚神社 社報係 担当 高橋

までお問い合わせください。

石 鎚 社 報

〒七九三一八五五五

(発行所) 西条市西田甲七九七

石鎚神社・石鎚本教

【連絡先】電話(〇八九七)

五五―四〇四四 本社

五五―七二四二 FAX

五五―四一六八 会館

五五―七二八一 FAX

五九―一〇一六 成就

五九―一〇四〇八 FAX

五三―一〇〇〇八 土小屋

【振替】〇一六八〇―〇一八三六〇

【発行代表者】武智 正人

【編集】十亀 雅史

【印刷所】プリ・キュウ・プレス

【購読料】送料共 年五〇〇円

石鎚神社

で

検索